

令和4年8月25日
島根県政策企画局統計調査課
担当者 森
電話 0852-22-5074

島根県立大学・浜田市・島根県が「日本統計学会統計教育賞」を受賞しました

令和2年国勢調査において、島根県立大学・浜田市総務部総務課・島根県政策企画局統計調査課の三者が連携し、学生を調査員として育成・任用する「学生調査員育成事業」に取り組みました。

この取組が評価され、このたび、一般社団法人日本統計学会から、「日本統計学会統計教育賞」を受賞しましたので、お知らせします。

なお、「日本統計学会統計教育賞」の受賞は、大学・市町村としては全国初、都道府県としては全国3番目となります。

記

1. 受賞内容

(1) 受賞した取組

・島根県立大学・浜田市総務部総務課・島根県政策企画局統計調査課
「学生調査員育成事業」

(2) 授賞理由

- ・「学生調査員育成事業」は、学生に統計調査の座学やマナー研修を積ませた上で調査員として活動することを通じて、統計知識の習得のみならず、社会参加のきっかけを提供する、全国でも斬新で先進的な取組みである。
- ・本事業の授業モデルケースとしての標準化・最適化が進めば、公的統計に対する国民の回答協力意欲の向上にもつながる。また身近な統計調査としてのデータ利活用にも展開でき、ひいては統計教育の発展に寄与することに期待できる。
- ・この精力的な取組みは、統計教育普及に貢献する事業として敬意をもって高く評価することができる。

(3) 授賞式の予定

- ・令和4年度統計関連学会連合大会の中で開催される、日本統計学会会員集会にて表彰。
日時：令和4年9月6日(火) 13:00～
場所：成蹊大学（東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1）
- ・三者を代表して、島根県政策企画局統計調査課長がオンラインで出席

2. 受賞した「学生調査員育成事業」について

(1) 事業の趣旨・実績

- ・島根県立大学・浜田市総務部総務課・島根県政策企画局統計調査課が連携し、次の①～⑤を目的に事業を実施。
① 人口減少と高齢化の進展による調査員不足への対応

- ② 学生の公的統計への理解促進と協力意識の醸成
 - ③ 調査活動を通じた、学生の実践的な能力の向上(コミュニケーション能力など)
 - ④ 調査活動を通じた、学生による地域の実情把握
 - ⑤ 学生の令和 2 年国勢調査員への任命
- ・既存の授業の中で、公的統計の学習、統計調査員としての安全対策やマナー研修を実施し、11 名の学生を国勢調査員に任命。国勢調査員としての活動時間を一部演習の時間数としてカウント。調査活動実施後には活動報告会も実施。

(2) 今後の予定

- ・令和 7 年国勢調査での学生調査員の育成・任用について検討中。

3. 統計教育賞について

(1) 日本統計学会の概要

- ・統計学の研究及び普及を促進し、その発達に貢献するため、昭和 6 年 (1931 年) に設立。会員数：約 1,500 名、
会長：樋口知之 中央大学理工学部教授／AI・データサイエンスセンター所長

(2) 統計教育賞の概要

- ・同学会では昭和 62 年に表彰制度を設け、日本統計学会賞をはじめ 9 区分(※)で毎年表彰を実施。

※日本統計学会賞、中村隆英賞、統計活動賞、統計学会教育賞、研究業績賞、出版賞、小川研究奨励賞、ISI 東京大会記念奨励賞、細谷賞

- ・統計教育賞は平成 17 年に設けられ、わが国の統計の普及、啓蒙に貢献し、統計教育の研究・実践に顕著な業績を上げた個人、団体を対象に表彰

＜最近の統計教育賞の受賞団体＞

2019年 一般社団法人日本品質管理学会TQE特別委員会：「科学技術教育フォーラム」

2020年 青森県企画政策部統計分析課：「青森県統計教育セミナー」

2021年 Women in Data Science:各種シンポジウム・セミナー